

## 「ありがとう」ですべての人に感謝する

TOMAコンサルタンツグループ(株) 社長 藤間秋男

私の人生理念は「愛と感謝と笑顔で地球上の人々を明るく・楽しく・元気に・前向きに・幸せにし続ける本物の人間になって『ありがとう』を言い続けます」です。

TOMAグループでも、行動指針の一つとして「地球上で『ありがとう』を一番多く集める本物の一流専門家集団になって共に幸せになろう」と掲げています。

私は「ありがとう」という言葉は、自分が相手への感謝を実感できる言葉だと思います。

十五年ほど前に会社の成長が停滞し、家内との夫婦仲でも悩んでいたときに、小林正観先生（故人）の講演を聴きました。小林正観先生は、「とにかく『ありがとう』と言え、夫婦仲が悪かったら『ありがとう』と言え」とおっしゃっていました。そのとき私は先生に「思っていないから言えません」と言いました。すると先生から、「夫婦仲がよくなりましたか？」たら、思ってもなくても言い続ける」と言われました。それは、社員に対しても同じでした。

私はその日から、家内と社員に「ありがとう」と言い続けました。そうすると夫婦仲は半年後、会社の業績は一年後からよくなりました。始めました。

「ありがとう」という言葉は、相手に感謝を伝えるだけでなく、言った本人が相手への感謝の気持ちを実感できるようになる言葉だったのです。

私は「ありがとう」の効果を実感してから、いろいろな人に「ありがとう」を言い続けています。いろいろな人に感謝ができてくると、本当にその人との人間関係がよくなり、自分の人生も幸せになることがわかりました。あのとき小林正観先生の講演を聴いていなかったら、「ありがとう」との出会いもなかったのだと思うと、ぞっとします。

また、小林正観先生のお言葉では、ご講演でおっしゃっていた「目が見えることがありがたい、耳が聞こえることがありがたい、話せることがありがたい、食べられることがありがたい、歩けることがありがたい。私たちは日々無限の恩恵を受けて生かされている」という言葉も心に残っています。

「ありがとうは魔法の言葉。唱えると幸せの神様がやってくる」と聞いたことがあります。私はこれからも「ありがとう」を乱発し続けたいと思います。

経営トップ113人が綴る

いま届けたい、  
“感謝”の言葉

PHP研究所 [編]